

# 生体機能測定学Ⅱ

## 授業概要

生体組織には生命維持に重要な機能を果たす種々の活動があることが知られている。生体機能測定学Ⅱにおいては多様な生体活動を測定する方法について臨床医学的・基礎医学的視点から概説・講義する。

## 担当教員

|           |              |
|-----------|--------------|
| 北垣 一（主担当） | 教授・放射線医学     |
| 伊藤眞一      | 准教授・神経・筋肉生理学 |
| 吉廻 毅      | 准教授・放射線部     |

## 一般目標 general instructional objectives

1. 生体機能の臨床医学的・基礎医学的測定法を理解する。
2. 生体機能の臨床医学的・基礎医学的測定ができる。

## 行動目標 specific behavioral objectives

1. ヒト組織非侵襲的機能測定法を列挙し、特徴を説明できる。
2. 実験動物における細胞活動の測定法の特徴を説明できる。

## 成績評価の方法

すべての講義および演習が終わった後、規定の出席率(2/3以上)を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

## 使用テキスト・参考文献

教育内容（講義および演習）

| 回  | 授業内容                         | 担 当  |
|----|------------------------------|------|
| 1  | 臨床生体機能測定学（中枢神経画像診断法 1）       | 北垣 一 |
| 2  | 臨床生体機能測定学（中枢神経画像診断法 2）       | 北垣 一 |
| 3  | 臨床生体機能測定学（中枢神経画像診断法 3）       | 北垣 一 |
| 4  | 臨床生体機能測定学（中枢神経画像診断法 4）       | 北垣 一 |
| 5  | 臨床生体機能測定学（中枢神経画像診断法 5）       | 北垣 一 |
| 6  | 臨床生体機能測定学（中枢神経画像診断法 6）       | 北垣 一 |
| 7  | 臨床生体機能測定学（骨盤部画像診断法 1）        | 吉廻 毅 |
| 8  | 臨床生体機能測定学（骨盤部画像診断法 2）        | 吉廻 毅 |
| 9  | 臨床生体機能測定学（骨盤部画像診断法 3）        | 吉廻 毅 |
| 10 | 臨床生体機能測定学（骨盤部画像診断法 4）        | 吉廻 毅 |
| 11 | 基礎生体機能測定学（微小電極を用いた神経活動の測定法1） | 伊藤眞一 |
| 12 | 基礎生体機能測定学（微小電極を用いた神経活動の測定法2） | 伊藤眞一 |
| 13 | 基礎生体機能測定学（微小電極を用いた神経活動の測定法3） | 伊藤眞一 |
| 14 | 基礎生体機能測定学（ユニット記録）            | 伊藤眞一 |
| 15 | 基礎生体機能測定学（電場電位）              | 伊藤眞一 |